

正和電工 株式会社



代表取締役
橋井 敏弘

「し尿処理装置」資源化 エコ・バイオトイレ

北海道
旭川市工業団地1条1丁目
3-2

1974年(昭和49年)設立
0166-39-7611

<http://www.seiwa-denko.co.jp>

水の代わりに普通のオガクズを活用した「乾式し尿処理装置」でトイレトーパーも処理できる。「環境にやさしい新便所」で特許11本、意匠23本、商標2本を有している。2008年洞爺湖サミット会場にも設置。

バイオトイレ（し尿処理装置）の概要

バイオトイレ「Bio-Lux」は、「し尿」を処理するために考案された機械装置で「水の代わりに」普通の「オガクズ」を活用している。し尿成分の90%以上は水分であり、「し尿の水分を蒸発させ、残った固形物を分解」させることで「し尿を消滅状態」まで処理できる。

バイオトイレは時代が求めた糞尿処理装置

「人間や家畜の糞尿」、「生ゴミやオガクズ」もバイオマス系の廃棄物であり再利用が可能。厄介な廃棄物である「し尿とオガクズ」を組み合わせることで、理想的な処理方法が可能となる。し尿とオガクズを「資源」として捕らえることで「循環型社会の育成」、「水質向上と食糧問題」にも貢献できる。

種類は処理能力の違いによりラインナップされている

機種は小型から大型まで、一般家庭用から業務用、ペット用、家畜用、工事現場用、ログハウス仕様等がある。

SKM-25LogDx型

